



©2005 石塚真一/小学館

第 199 号(令和2年9月4日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8月5週は、5件の山岳遭難の発生がありました。

これから秋山シーズンを迎え、登山をする上では気候的にも適したシーズンとなり、遠方から山深い北アルプスを訪れる方も多いと思いますが、例年、登山前日に、自宅から登山口までの長距離移動のため、十分な睡眠や食事をとらない方が見受けられます。その結果、登山中に疲労や体調不良で行動不能になったり、不慣れな登山道で疲労により、バランスを失い転倒・滑落して遭難になることも少なくありません。

また、車両やロープウェイ等を利用して、標高の高い登山口から入山する場合は、標高が身体に与える影響も十分に考慮しなければなりません。これらのことを含め、登山前は体調管理に努め、自宅からの移動時間等も考慮し、自身やメンバーの体力・経験に見合った、ゆとりのある日程を計画し、安全に登山を楽しみましょう

なお、テント場や山中で熊に遭遇し、食料やゴミを荒らされたり、襲われて負傷する事案が発生しています。自らが野生動物の生息域に入山していることを認識しましょう。

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「長野県内入山注意報」と、「登山者への5つのお願い」を発表しています。登山者の皆さんは、十分にレベルを落とした山域を選び、感染防止対策にご協力をお願いします。

※夏山期間中の山岳遭難発生状況は最後に掲載

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
8月26日	八ヶ岳連峰 編笠山	66	男	道迷い	無事救出	単独で編笠山山頂から下山中、道に迷い、行動不能
26日、八ヶ岳連峰編笠山において、男性66歳が下山中に道に迷い、行方不明となる山岳遭難が発生し、27日、茅野警察署山岳遭難救助隊員と諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が救助しました。						
8月27日	後立山連峰 白岳	59	女	転倒	負傷	仲間と3人で白岳山頂付近を登山中、転倒、負傷
27日、北アルプス白岳において、女性59歳が登山中に転倒して負傷し、歩行が困難となる山岳遭難が発生し、28日、県警へりて救助しました。						

8月29日	御嶽山	60	男	疲労	無事救出	単独で御嶽山山頂(剣ヶ峰)付近を登山中、疲労により、行動不能
29日、御嶽山において、男性60歳が登山中に体調不良のため行動ができなくなる山岳遭難が発生し、木曾地区山岳遭難防止対策協会隊員が救助しました。						
8月29日	八ヶ岳連峰 編笠山	44	女	転倒	負傷	仲間と2人で編笠山山頂から不動清水へ下山中、転倒、負傷
29日、八ヶ岳連峰編笠山において、女性44歳が下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、救助しました。						
8月30日	槍穂高連峰 岳沢	17	男	転倒	負傷	家族と2人で入山、奥穂高岳から別々に行動し、単独で岳沢付近を登山中、転倒、負傷
30日、北アルプス穂高連峰において、男性17歳が行方不明となる山岳遭難が発生し、31日、北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が発見し、県警へリで救助しました。						

令和2年中の山岳遭難発生状況(令和2年1月1日～8月30日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和2年	110	15		52	53	120	67
平成31(令和元)年	209	16	6	121	86	229	143
前年同期比	-99	-1	-6	-69	-33	-109	-76
内)BC	-1	±0	±0	-1	-3	-4	-1
内)山菜キノコ採り	-5	±0	-1	+1	-8	-8	±0

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	8	7.3%	1		6	2	9
	後立山	31	28.2%	4		17	13	34
	その他	14	12.7%	3		6	5	14
	計	53	48.2%	8	0	29	20	57
中央アルプス	5	4.5%	1		1	3	5	
南アルプス	4	3.6%			1	6	7	
八ヶ岳連峰	20	18.2%	3		12	5	20	
その他の山岳	28	25.5%	3		9	19	31	
計	110		15	0	52	53	120	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	27	24.5%	4		24		28
転倒	21	19.1%			21		21
病気	6	5.5%	2			4	6
道迷い	22	20.0%				25	25
落石	2	1.8%			2		2
雪崩	4	3.6%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	13	11.8%	1			14	15
不明・他	15	13.6%	7		2	10	19
計	110		15	0	52	53	120

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下			1		1	19 20.4%					0	7 25.9%	1	26人 21.7%	
20代			1	6	7					2	2				9
30代	1		6	4	11				2	3	5				16
40代	3		8	8	19	43 46.2%			5		5	13 48.1%	24	56人 46.7%	
50代	1		11	12	24		2		5	1	8				32
60代	5		3	7	15	31 33.3%			3	1	4	7 25.9%	19	38人 31.7%	
70以上	3		5	8	16				2	1	3				19
計	13	0	35	45	93		2	0	17	8	27		120		
比率	77.5%						22.5%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

夏山期間中の山岳遭難発生状況

長野県警 山岳安全対策課

夏山期間中(7月1日～8月31日)の山岳遭難発生状況

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和2年	47	4	0	26	22	52	30
平成31(令和元)年	99	5	4	63	34	106	72
前年同期比	-52	-1	-4	-37	-12	-54	-42

特徴

- (1)発生状況 令和元年に引き続き100件を下回る
(H27年108件、H28年107件、H29年101件、H30年117件、R元年99件)
7月の遭難件数が前年比で大幅に減少 R元年32件⇒7件(前年比-25件)
- (2)年齢別 40歳以上の中高年の遭難が約8割(44人 84.6%)
60歳以上の高年齢層の遭難は4割弱(20人 38.5% 昨年比-18.1P)
- (3)態様別 転倒、滑落・転落が約5割(24件 51.1%)
病気、疲労が3割弱(13件 27.7% 昨年+10.5P)
- (4)山域別 北アルプスの遭難が約5割(23件 48.9% 昨年-27.9P)
八ヶ岳、その他山域(里山)の遭難が約4割(19件 40.4% 昨年+26.2%)
- (5)居住地別 県内6人 県外46人(県外者88.5% 昨年-4.9P)

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	8	17.0%	1		6	2	9
	後立山	10	21.3%	1		6	3	10
	その他	5	10.6%			4	1	5
	計	23	48.9%	2	0	16	6	24
中央アルプス	2	4.3%			1	1	2	
南アルプス	3	6.4%			1	5	6	
八ヶ岳連峰	7	14.9%			4	3	7	
その他の山岳	12	25.5%	2		4	7	13	
計	47		4	0	26	22	52	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	10	21.3%	1		10		11
転倒	14	29.8%			14		14
病気	4	8.5%	2			2	4
道迷い	5	10.6%				6	6
落石	2	4.3%			2		2
雪崩	0	0%					0
落雷	0	0%					0
疲労凍死傷	9	19.1%				11	11
不明・他	3	6.4%	1			3	4
計	47		4	0	26	22	52

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下			1		1	7 18.4%					0	1 7.1%	1	8人 15.4%	
20代				1	1						1		1		2
30代			2	3	5								0		5
40代			4	4	8	16 42.1%			3		3	8 57.1%	11	24人 46.2%	
50代			4	4	8		1		3	1	5		13		
60代	1		2	4	7	15 39.5%			2	1	3	5 35.7%	10	20人 38.5%	
70以上	2		3	3	8				2		2		10		
計	3	0	16	19	38		1	0	10	3	14		52		
比率	73.1%						26.9%								

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝